

この町と、ともに...

# 蒼水園だより

令和8年  
新年号



社会福祉法人  
聖光会

■個人情報については、個人情報保護法ならびに社会福祉法人聖光会の個人情報取扱規則に基づき適正に管理します。

蒼水園だより 第79号(令和8年新年号)

発行責任者 理事長 津崎正展

## 新年挨拶

理事長 津崎正展

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年、令和7年6月13日付で社会福祉法人聖光会理事長に就任致しました。

平成16年9月に施設長に就任致しまして、今年で22年目を迎える中では、施設長兼務となりますが、その責務を果たすべく地域貢献の役割を果たしていく所存であります。また長年、地域住民の皆様・各関係機関の皆様には日頃より当法人への深いご理解とご協力を頂きありがとうございます。

2025年は昭和100年となる節目の年であり、平成17年3月に根占町と佐多町の合併により南大隅町となり11月に創設20周年記念式典も開催されました。

南大隅町は「長寿宣言の街」として、高齢化率が県で1位を20年間維持してきたことになりませんが、全国的にみれば同じような市町村が多

数あり、今では特別なことではなく、2040年には国内全体の高齢化人口がピークになることが予想されています。高齢者にやさしい街として行政機関を中心とした社会福祉協議会の活動、自治会や民生委員の方々の取り組みも重要な社会資源としての役割を担っておられる中で、蒼水園も各医療機関や福祉サービス事業所との連携を密にはかりながら、地域のご利用者の皆様やそのご家族が安心して生活して頂けるように、職員一同取り組んでいきたいと思っております。今年もよろしくお願い致します。

## 蒼水園・再出発

理事・嘱託医 津崎貴春

令和8年の新春を心からお慶び申し上げます。

私は昨年6月13日をもちまして理事長を退任致しました。

平成16年9月に理事長に就任し、早22年が経ちました。今、思い返

せば、夏祭りや敬老会・クリスマス会等楽しい行事もいろいろありましたが、近年はコロナウイルスにより感染症のリスクから面会制限もあり、ご家族の皆様方にも大変ご不便をおかけ致しました。また仕事上のトラブルも多々ありましたが、職員をはじめ、多くの方々にご協力頂き、今日まで運営できましたことに対しましても、深く感謝しております。私としては、この22年、蒼水園の入所者の皆様が安心して健康的に生活できて、職員が出来るだけ楽しく仕事ができるように心がけてきました。今後は理事・嘱託医の立場で蒼水園が円滑に運営されるように尽力して参りたいと思っております。

蒼水園は昭和54年4月に開所され、設立から今年の4月で48年目を迎えます。その頃、私はまだ学生でしたが、父と母が理事長、施設長をしており、蒼水園自体が活気に満ち溢れていました。しかし、今現在南大隅町は少子高齢化、人口減少が年々進行しており、どの施設でも働き手の確保に苦労しています。福祉における環境は今後も厳しくなる一方でしょうが、みんなで知恵を出

し合い、乗り切っていくしかありません。新しい理事長のもと、職員一同、気持ちを新たに再出発し、数年後には、またあの頃の活気ある蒼水園に戻りたいと思います。

日本国内においても、異常気象による集中豪雨や地震等の自然災害が全国各地で起こり、外国ではウクライナやガザ地区での信じられないような戦争が今も続いています。暗いニュースが多い中ではありますが、今年も明るい気持ちで前向きに仕事を頑張っていきたいと思えます。そして、皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

## 就任のご挨拶

理事 川前 スミ子

この度、社会福祉法人聖光会の理事に就任することになりました。南大隅町誕生二十周年の式典が昨年行われ、時間の経つのは早いものだと感じております。

南大隅町の人口も二十年前と比べても半数近くになっております。

(その中でも二人に一人が高齢者)人生百年といわれる今、どのような終活をむかえて進めていくのか考えさせられる中、周囲の方々一人ひとりが他人に優しく思いやりを持って支え合いの気持ちで接することが求められているのではないかと、地域福祉の大切さを感じております。

思い起こせば、蒼水園の開園の時から地域ボランティアとして、多くの方々と活動を共にさせて頂きました。歳を重ねても安心して暮らせる町を目指すために、この町で生活する者として、これまでの社会福祉法人聖光会の尊いお働きに感謝しております。

そして微力ながら理事という立場で、皆様のお力になれることをうれしく思い、少しでもお役に立てるように尽力して参りたいと思えます。

## 就任のご挨拶

評議員 寺園 洋一

社会福祉法人聖光会の評議員として、令和七年六月十三日付けで委嘱を受けました大浜下自治会に居住しております寺園洋一です。ピッカピカの新一年生で、先輩評議員の方々と共に蒼水園の更なる発展は基より、入所の方々のより快適に過ごされる環境づくりや、職員の方々のサポートに陰ながら側面支援に心がけていきたいと思えます。

マスコミ報道で施設運営の大変さをただ呆然と見ておりましたが、これからは蒼水園が皆様に信頼され、安心して過ごされる施設として少しでも御役に立てたらという思いです。よろしくお願ひします。



# 特別養護老人ホーム 蒼水園

## 新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。  
心より新春のお慶びを申し上げます。  
皆様のおたまたかいご理解とご協力に  
支えられ、穏やかな一年を過ごすこと  
が出来ました。

七月より、生活相談員として勤務し  
ております。

以前の介護現場での経験を活かし、  
皆様の生活に寄り添いながら、ご利用  
者ご家族のより良い生活をサポート  
できるよう、日々勉強と努力を重ねて  
参ります。至らぬ点多々あるかと  
存じますが、皆様とのご縁を大切に努  
めて参りますので宜しくお願い申し上  
げます。

さて、昨年十月には長引くコロナ渦  
で実現できずにおりました家族会を開  
催することが出来ました。皆様には、  
ご多忙の中にもかかわらず、たくさん  
のご参加いただき誠にありがとうございました。  
いました。

皆様からいただいた貴重なご意見や、  
温かい励ましのお言葉一つひとつを、  
今後のケアへと繋げてまいります。

本年が皆様にとって、力強く駆ける  
馬のように、躍進と発展の一年となり  
ますよう心からお祈り申し上げます

生活相談員 寺田 あや



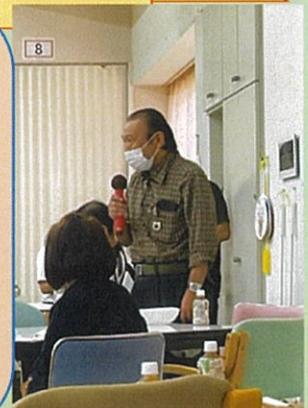
## 令和7年度 家族会 開催

はじめまして

新年を迎えるにあたり  
謹んでお慶び申し上げます。  
令和7年9月16日に入  
職しました「馬場 梢」で  
す。  
勉強の日々ですが諸先  
輩方から優しくご指導い  
ただき楽しく仕事をさせ  
ていただいております。  
1日も早く慣れるように  
頑張りますので宜しくお  
願い致します。  
※本人の希望により  
写真掲載は控えさせて  
いただきます。



令和7年10月19日開催。  
ご多忙の中多数のご参加い  
ただき感謝申し上げます。 家  
族会会長に濱崎辰郎様(左)  
副会長に森幸一郎様(右)に就  
任していただきました。  
蒼水園での取り組み報告や父  
の日で提供したビールゼリー  
の試食会も実施し良い機会が  
得られました。



# 特別養護老人ホーム 蒼水園

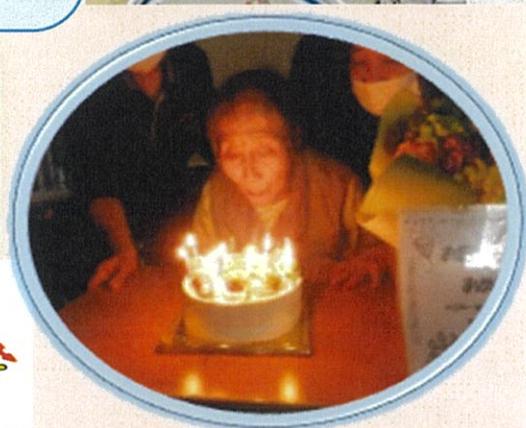


令和7年9月29日 南大隅町介護福祉課長が来園され鶴園艶子様  
の百寿記念式典を執り行いました。ご長男夫婦・ご長女  
夫婦に囲まれて晴れやかな笑顔で表彰を受けられました。  
昼食には、百寿のお祝いのメッセージカードを添えてお祝い  
しました。  
いつも笑顔の素敵な鶴園様 おめでとうございます。



3月20日の誕生日  
には、ご家族よりケー  
キを差し入れいただき  
美味しく召し上がられ  
ました。

HAPPY  
BIRTHDAY



食

文化の日の昼食に技能実習生  
のミャンマー郷土料理でモヒンガ  
ー風カレーソーめんとうラペットウ  
(茶葉のサラダ)を提供しました。  
初の試みでしたが皆さん完食さ  
れていました(/・ω・)/



10月31日はハロウィンでした。  
ご利用者には、なかなか馴染みのない  
イベントですが、管理栄養士の工夫により  
目にも楽しい♡食べても美味しい♪食事が  
提供されました。献立は  
・カレーピラフ・コーンスープ・ハンバー  
グ・パンプキンプリンでした。



# 特別養護老人ホーム 蒼水園

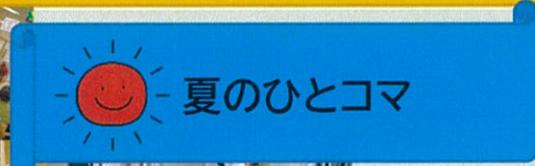


毎月誕生日会を開催しています。  
カラオケ大会やおはら節を踊ったり、ケーキを提供しお祝いしました。これからもお元気に



12月12日にXmas・誕生日会を開催しました。  
サンタさんからのプレゼント・職員による余興ありの楽しい会となりました♡

# 特別養護老人ホーム 蒼水園



スイーツは、スイカゼリー



昨年の夏も酷暑でしたね ☀️💧  
職員が本物そっくりのスイカを作成 スイカ  
割り大会やかき氷で涼をとり、うな井で英気  
を養いました。スイカ割では力強いスイング  
で見事真っ2つに 🍉  
皆さん童心にかえり素敵な笑顔です。



## 令和7年度 職員研修旅行



鹿児島で開催され  
た“水かけ祭り”に  
実習生も参加し同  
郷の方との交流を  
楽しみました。



宮崎 ゴルフ組  
ナイスショット!!  
夜の反省会も絶好調



ミャンマーには“水かけ祭り”という伝  
統的なお祭りがあります。水を掛け合  
い、暑気払いや新しい年の幸せを願う  
行事です。無病息災でありますように

職員の福利厚生の一環として親和会で研修旅行を企画。  
例年の一泊旅行に加え日帰り旅行を立案 計23名の参加  
があり鹿児島水かけ祭りや城山ホテルランチ・知覧散策・  
宮崎シーガイア・宮崎ゴルフなどに分かれ、職員間の親睦と  
他企業の接遇に触れる学びの機会となりました。  
「楽しかったあ 明日からまた頑張る」と活力になった様で  
す 🙌



# 蒼水園デイサービス

新年あけましておめでとうございます。

昨年にご利用様をはじめ、各関係者の皆様には、大変お世話になり誠にありがとうございました。今年も訪れる皆様が心地よく幸せな気分でご過ごすごができますよう、スタッフ一同努めて参ります。本年もどうぞよろしくお願いたします。

## 2026



後期の大きな行事の様子を掲載しました。10月の運動会では、紅組も白組も勝利をめざし、熱い応援を繰り広げながら真剣勝負！体もよく動き活気にあふれた表情にたくさん出会うことができました。11月は「霧島ヶ丘公園」へドライブ。満開のコスモスに皆さん満げな表情。屋外で秋の景色を感じながらのお茶の味は格別だったようです。12月はクリスマス・忘年会を開催。いろいろな衣装をしたサンタクロースの登場に笑い声が響きます。クリスマスの曲に合わせ鈴の音を鳴らしながら皆さんでムードを盛り上げてくださいました。その後、会場は忘年会に様変わり。今度は酔っ払ったふりをしたへんてこ一座？の登場です。焼酎というサイダーをコップに注ぐ様子にたいへん賑わいでした。そして一年無事に過ごせたことに感謝の気持ちをおこめて「乾杯!!」最後はケーキを食べながら一年を振り返りいいしめくくりとなりました。新しい年も楽しく笑顔あふれる時間をたくさんお届けできますよういろいろな企画を準備し皆様をお迎えしたいと思っております。

(デイサービスセンタースタッフ一同)

生きがい対応型デイサービス事業は南大隅町の委託事業です

# 蒼水園指定居宅介護支援事業所 南大隅町根占在宅介護支援センター

## 新年のあいさつ

寺山志津香

ご利用者、ご家族、地域や関係各所の皆様方には日頃よりご協力頂き感謝申し上げます。

蒼水園に入職し今年の三月で早十年になります。あつという間でした。

ケアマネジャーと言う仕事をすることになり自分自身最近感じる事。

親はいつまでも元気であるという思いが有り仕事を優先してききました。仕事を通して親と過ごす時間も大切にしたいと言いました。仕事を通して親と過ごす時間も大切にしたいと言いました。仕事を通して親と過ごす時間も大切にしたいと言いました。

新年を迎え、ご利用者、ご家族の困りごとが少しでも解決できる様、ケアマネジャー、ソーシャルワーカーとして試行錯誤しながらですが対応していきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



## 希望ヶ丘 カフェ

8月19日

肝属郡医師会立病院 臨床心理士

をお招きして認知症について勉強をしました。

### 認知症は

脳の細胞が縮んだり  
血管が詰まり脳の細胞が  
死んでしまう事が原因の  
脳の病気です。



健康な脳



細胞が死んで縮んだ脳



血管が詰まって一部の細胞が死んだ脳

### 勉強中です



蒼水園では毎月第3火曜日にカフェを行っています。興味のある方、色々な人とお話ししたい方、介護に悩んでいる方、時間に余裕が有る方などどなたでも参加できます。参加費は無料です。

※昼食が必要な方はお弁当を注文します。【450円程度】

## ク・イ・ズ

認知症になる脳の変化はいつから始まる？

- 発症する ①3か月前 ②1年前
- ③10年前 ④20年前

担当 ☎ 020 : 75

○蒼水園指定居宅介護支援事業所

(管理者) 宮田昭憲

☎ 0994-24-5200

(介護支援専門員) 寺山志津香 今別府美幸

○南大隅町根占在宅介護支援センター ☎ 0994-24-5200

ソーシャルワーカー 寺山志津香 今別府美幸



南大隅町根占在宅介護支援センターは南大隅町の委託事業です。

# 南大隅町配食センター

新年のご挨拶

栄養士 宮田 久美

ご利用者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様方には日頃よりご協力とご理解を頂き心より感謝申し上げます。

さて、南大隅町配食センターも平成八年に開所して、今年の七月で三十年を迎えます。南大隅町(旧根占町)からの委託を受け、当法人で事業が始まりました。開所前は、町内の高齢者宅に伺いお話を聞いて、食事にお困りの方を探すという事から始め、その当時はまだ配食サービスというものがあまりない中で、県内の配食サービスを行っている施設に見学に行くなど、手探りの状態であった記憶があります。

最近では急激な人口減少もあり、配食数が減っています。前年度は年間五万五千食を超える配食数となっていて、現状では南大隅町に欠かせないサービスなのだ、強く感じています。

食べることは、私たちが生きていく上で欠かせない営みです。栄養を摂るといふ機能だけでなく、食の楽しみや人とのつながりを生む場としても、日々の生活の中心にあります。どんなに忙しくても、食事の時間は心と体を整える大切なひとときです。

配食サービスは、単なる食事の提供にとどまらず、安否確認や服薬支援などを通じて、地域社会のつながりを支える重要な役割を担っていると感じます。栄養バランスの取れた食事をお届けし、召し上がっていただく事で、少しでも健康維持のお手伝いができれば嬉しく思います。

私たちスタッフも、配達時に交わすご利用者とのちよつとした会話から、元気や笑顔をいただいています。これからも、安心とぬくもりをお届けられるサービスであり続けたいと願っています。

## おせち料理

## 敬老の日



## 秋分の日 栗ごはん



【配食サービスに関するお問い合わせは】  
南大隅町役場(介護福祉課直通)・・・☎24-3126  
南大隅町役場佐多支所・・・・・・・☎26-0511  
南大隅町根占在宅介護支援センター・☎24-5200  
南大隅町配食センター(蒼水園)・・・☎24-5573

南大隅町配食センターは南大隅町の委託事業です

# 2026年 新年の抱負

～みんなの願いを絵馬に込めて～

特養：相談部

抱負： つなぐ、支える、動かす相談力!!他部署との連携や実行力を発揮します。

一言： “相談してよかった”を全ての人に。

特養：看護部

抱負 “気づく力”で、命と心を守る。観察力と判断力を軸にした看護の本質を実現します。

一言 “気づき”と“つながり”で、命を支える看護へ。

特養：介護部

抱負： ご利用者との関係性を深めるべく一人ひとりの人生に寄り添い、笑顔と安心を届けられる介護を目指します。

一言： 介護は“技術”であり、“愛”である。

デイサービスセンター

抱負 “通いたくなる場所”を、もっと身近に。ご利用者が楽しみに通える空間づくりを目指す。

一言 “できる”を引き出すケアを。

居宅介護支援・支援センター

抱負： 誰もが安心して暮らせる地域づくりを、相談支援の力で支えていきます。

一言 “暮らしの希望”に、制度と支援をつなぐ。

配食センター

抱負 “食べる喜び”と“つながる安心”を、毎日の配達に込めて届けます。

一言 “食べる安心”を、毎日の玄関先へ。



今年も笑顔と優しさあふれる一年になりますように🌸





 特別養護老人ホーム蒼水園

電話 0994-24-3100

 蒼水園デイサービスセンター

電話 0994-24--5547

 蒼水園指定居宅介護支援事業所

電話 0994-24-5200

 南大隅町根占在宅介護支援センター

電話 0994-24-5200

 南大隅町配食センター

電話 0994-24-5573